

スギウラ株式会社027-361-5808

一日一話(PART3)
「善く行く者は轍跡なし」

前回到引き続き、中国古典の中にある一節をご紹介します。

上手に歩く人は足跡を残さないといひます。また、立派な仕事を成し遂げた人ほど、これは俺がやった仕事だ、という記録を残さないものです。

社会に貢献するにしても目立たぬ貢献をしている。価値ある功績とはそういうものだ、と老子は説きます。

『老子』がつねに弱者の立場に立っていることを考えれば、この言葉の解釈はさらに広がりをもってきます。

世の中には、縁の下の力持ちのような、地味な仕事がたくさんあります。老子は、そういう仕事こそ価値がある、といひたいのです。

企業にしても、利益を上げ、脚光を浴びる部署にいる社員は、俺達で会社はもっているんだ、と思いがちになります。が、どんな豪華絢爛たる舞台も、裏方がいなければ日の目を見ません。それと同じで、どんな企業も水面下の目立たない地味な仕事によって支えられています。

これは、理屈では解っていてもなかなか納得しにくいことかも知れません。

『老子』は、これ見よがしのパフォーマンスの類いをとことん排斥します。

組織を支えているのは、本当は地味な仕事をしている人たちなのだ、と認識すれば、おのずと謙虚にならざるをえないのです。

スギウラ株式会社

〒370-0006
高崎市問屋町 2-2-8

電話番号
代 表
027-361-5808
営業1課
027-361-5734
営業2課
027-361-5780

Fax
027-361-1272

当社 Web サイト
www.kamisugiura.co.jp

第21回群馬県老人保健施設大会

去る11月4日、伊勢崎市文化会館をメイン会場に、今年も群馬県老人保健施設大会が開催されました。
「なぜ在宅復帰が進まないのか」をテーマにした今回の大会に、当社も協賛会社として参加させていただきました。
当日は天候にも恵まれ、多数の来場者を迎えて、盛大に執り行われました。
何故スギウラが老人保健施設の大会に？と思われる方もいらっしゃるでしょうが、当社は、病院・施設向けに『大人用紙おむつ』を販売しております関係で、大会当初より協賛・参加しています。
大会は、開会式、来賓祝辞、特別講演、シンポジウムと続き、その後各会場に分かれて、ランチョンセミナーが開かれました。
セミナーの合い間や休憩時間には、来場者が出展会社の展示コーナーを訪れて、商品の説明や試飲・試食を体験しました。
当社のブースにも、大勢の方々に立ち寄っていただきました。再度、御礼申し上げます。
これからも、介護現場を側面からサポートし、お役に立てるよう努力してまいります。

ニュースレターQ

スギウラ株式会社027-361-5808

天保8年（1837年）創業

2011年12月1日発行 第53号

特 集

断裁の話

化粧断ち

水電池

熨斗紙

1日1話(PART3)

第21回群馬県老人保健施設大会

断裁の話

12月になりました。日増しに寒さの厳しくなる今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。つい先日新年のご挨拶をしていたかと思っていたら、もう年末のご挨拶に何うような時期になってしまいました。過ぎてしまうと1年というのは、本当にあっという間だったなあと、毎年感じてしまいます。

とは言っても今年は大変な1年でした。3.11の大震災、原発問題、大雨による洪水、経済ではギリシャ危機、円高などなど。弊社もメインメーカーの三菱製紙の被災により、在庫確保に奔走した年となりました。その為、お客様にはご迷惑をお掛けしたこともあったかと思ひます。それにも関わらず弊社の事情を察していただくなどお気遣いにご協力をいただきまして、おかげ様で何とか乗り切ることが出来たのではないかと感じております。誠にありがとうございました。

また、1年を無事に過ごせたことに感謝すると共に、被災された方には、改めて哀悼の意を表したいと思ひます。

断裁の話

さて表題の話になりますが、半切、4切、8切、16切……。私たち紙卸商にとって、数少ない加工の一つが断裁です。ご存知の通り、断裁とは紙の全判（A判や四六判など）から、お客様の指定の寸法に紙を切る加工をいひます。

大きな紙を切るというのは実際にやってみると結構大変なことです。広いスペースと大きな定規があつても、なかなか真っ直ぐ・ぴったり・きれいに思つた寸法に切れるものではありません。ましてそれが何百枚、何千枚ともなるとその労力は大変なものです。

はじめに書きましたが、半切、4切、8切など、断裁には良く使われる寸法があります。紙卸商によって、仕上がりの寸法に多少違いがあるようです。そこで、弊社での標準寸法を一覧にまとめて見ました。今後の参考にしていただければ幸いです。

(K)

断裁寸法

単位:mm

断裁	全判	A判 (625×880)	キク判 (636×939)	四六判 (788×1091)
2切(半切)化粧		625×439	636×468	788×544
3切		625×293	636×312	788×363
4切		311×439	317×468	393×544
廻しの5切		—	—	322×454
6切		—	—	角 393×363 長 262×544
8切		311×219.5	317×234	393×272

※化粧断ちは、紙の状態によりますが片側1mm～2mmです。
※4切からは四方が化粧された寸法となります。

化粧断ち

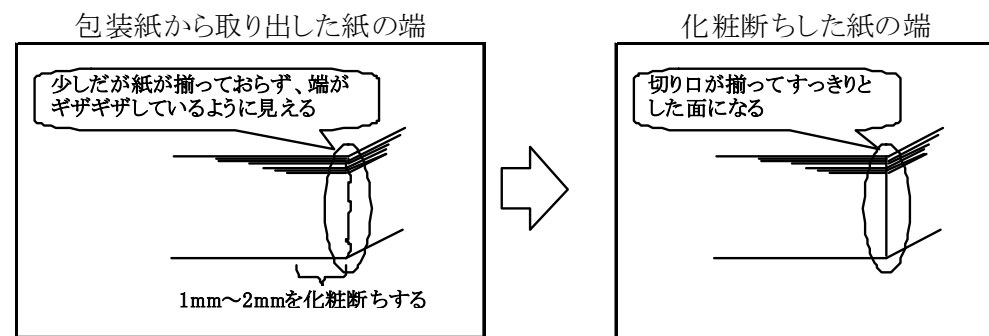
引き続き断裁の話です。前記した表に載っている「化粧断ち」についてです。この化粧断ちがなぜ必要なのかをご案内いたします。

製紙メーカーでA判や四六判を作るとき、大きなロール状の紙から切り出します。ロール状の紙というのは、トイレットペーパーを想像していただくのがイメージとして近いです。A判でいえば880mmの幅に巻いてあるロールを、625mmずつ切り分けていきます。トイレットペーパーではミシン目が入っていますが、ミシンの部分で切られていくと想像してください。

そして、切り分けた紙を機械で自動で積んでいきます。その際、機械の都合上紙が完全に揃

った状態では積まれません。そのため、包装紙から取り出した紙の端のを見ると、多少ですがギザギザしているように見えます。

例えば、コピー用紙の断面をご覧になったことがあると思います。印刷用紙の全判は、コピー用紙ほどきれいに揃っていません。多少の差ですが、印刷内容や印刷機によって絵柄や文字がずれてしまうことがあります。そこで、化粧断ちによってそれを防ぎます。片側で1～2mmを化粧断ちすることで、使用できる用紙面積は小さくなってしましますが、寸法精度を上げてお届けすることが出来ます。(K)



水電池

先日、とある展示会で面白いものを見つけました。「水電池 NOPOPO (ノポポ)」という災害時用の電池です。パッと見た感じは単3の電池と同じですが、乾電池ではありません。よく見ると＋極のところに小さい穴が2つ空いていて、持ってみると乾電池よりも結構軽いです。

そのままでは電池ボックスに入れても用を成しません。名前の通り、水を入れることで電池としての機能が発揮されます。

穴が空いていると書きましたが、それはセットになっているスポイトで水を入れるためのものです。2つある注水口のうち、片側に水を入れると、2分ほどで1.5Vの電気を発生させる電池になります。電力が弱まったら、再び注水することで数回繰り返して使用できます。緊急時で水が無い場合はお茶や酒、ビール、ジュースなどでも電気が発生します。

高温多湿を避けて、未開封の状態で保管してあれば20年未満の長期保存が可能です。水銀・六価クロム・カドミウム・鉛といった有害物質を含んでいませんので、使い終わった後は一般不燃物として廃棄できます。

3月の震災で乾電池が不足したことは、まだ皆さんの記憶に新しいのではないのでしょうか。私も量販店やコンビニの電池コーナーに電池が一つもない状態を見て驚いたものです。そんな時、備蓄できる電力として、この水電池は相当心強いアイテムになると思います。

最後になりましたが、本年も大変お世話になりました。来年もまた、引き続きご愛顧のほど、宜しくお願い申し上げます。

(K)

熨斗(のし)紙

意外と知らない？熨斗紙のマナー

12月になり、今年一年お世話になった方に贈り物をする機会もあるかと思います。

私が子供の頃のテレビの宣伝文句に、「暮れの元気なご挨拶・・・」とか、「感謝の気持ちを形に変えて・・・」とかあったのを思い出します。

今回は、知っていて損はない、熨斗紙のマナーについてです。

熨斗紙を贈答品にかけるのは、鎌倉から室町時代に定められた礼法です。

昔は、人に物を贈るときに、紙を敷いた台に乗せて目録をつけることがしきたりでした。

目録には、内容や数量、贈り主の名前などが書かれていました。時代とともに目録は省略され、現代の表書きは、その習慣が簡略化され、相手に贈り物の中身を伝えるためにのし紙に表書きを書くようになったのです。

①水引について

熨斗紙の水引には5本・7本・10本の種類があり、一般には5本のを、結婚式には10本(地域によっては9本)のものを使用します。

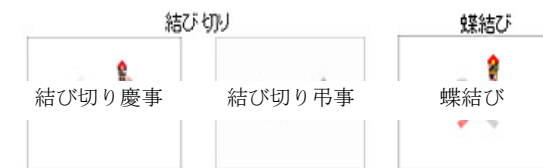
一番大切なことは、色を間違えないことです。

法事や葬儀の場合は白黒、結婚式は金銀、その他のお祝いは紅白です。

また、結婚や弔事の場合は何度も起こっては困るので、「一度きり」という意味の結び切り。

出産など何度あっても嬉しいお祝い事は蝶結びのものを使用します。

これらは最低限のマナーですので是非身につけましょう。



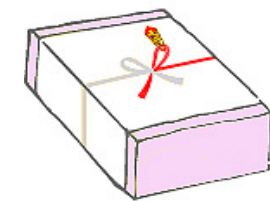
一度きりでよいことは結び切りをつかう。つまり繰り返してほしくないことに使います。結婚、弔事、病気御見舞いなど。

何度あってもいい事に使います。入学、出産など。

水引を結ぶときは、濃い色が右に、薄い色が左にくるように結びます。紅白なら紅が右、白が左。金銀なら金が右、銀が左です。

※慶事一般:紅白、金銀、金赤

※弔事一般:黒白、黄白、銀のみ、白のみ



②熨斗紙の書き方

熨斗紙の書き方は、葬儀、弔問、法事などのときは薄めの墨、それ以外のお祝いごとのときは濃い墨で書きます。

ご参考までに、贈る側の表書きの例をご紹介します。

- ☆出産→御祝・御安産御祝・御出産御祝
- ☆お七夜、命名→御祝・御祝七夜・祝命名
- ☆お宮参り→御祝・お宮参り御祝・御初穂料
- ☆お食い初め→御祝・祝御食初・箸ぞろえ
- ☆初節句・初誕生→御祝・初節句御祝
- ☆七五三→御祝・七五三御祝・御初穂料
- ☆入園・入学→御祝・御入園御祝
- ☆卒業・就職→御祝
- ☆成人式→御祝・祝御成人・御成人御祝
- ☆長寿祝い

数えの61歳→祝還暦

数えの70歳→祝古稀

数えの77歳→祝喜寿

数えの80歳→祝傘寿

数えの88歳→祝米寿

数えの90歳→祝卒寿

数えの99歳→祝白寿

数えの100歳→祝百寿